

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年7月15日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年7月15日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【既設多核種除去設備(B)の緊急停止不動作について】 当直員が、既設多核種除去設備(A)が運転中、(B)が循環待機中、(C)が停止中に、共通系システムの伝送処理異常警報が発生したことを確認。 当該警報発生により、本来、全系列緊急停止すべきところ、既設多核種除去設備(B)循環ポンプが停止せず運転していることを確認。 既設多核種除去設備(B)循環ポンプを手動にて停止し、設備に異常がないことを確認。 その後、再度循環待機中とした。 なお、既設多核種除去設備(A)(C)については、緊急停止の動作に異常は無く、当該警報発生前の状態に復旧済み。 今後、緊急停止不動作ならびに当該警報発生の原因調査を行う。</p>	GⅢ	7月13日